

1、今日の^{ことば}み^か言^{おほ}葉を書^{おほ}いて覚^{おほ}えましよう。

ルカ 10・42

2、次の文を読んで正しいものに○をつけましよう。

ア) イエス^{さま}様がマルタの家に来られた時、妹のマリヤは・・・？

- ① () マルタのお手伝いをしていた。
 ② () イエス^{さま}様のお話を聞いていた。
 ③ () イエス^{さま}様に^{かた}肩もみをしてあげていた。

イ) 忙^{いそが}しくてイライラしていたマルタは、イエス^{さま}様とマリヤのところに来て・・・？

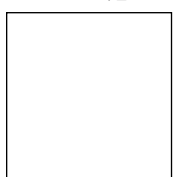
- ① () 「マリヤに私の手伝いをさせてください」とイエス^{さま}様に言った。
 ② () 「今度は私がイエス^{さま}様のお話を聞く番よ！」と、マリヤと^{こうだい}交代した。
 ③ () 「もー、私はつかれたから、あとは二人で^{ようい}用意してください」と言った。

ウ) イエス^{さま}様はマルタに「あなたは多くのことを^{しんぱい}心配しているが、・・・」と言った。

- ① () 「やっぱり食事が一番^{だいじ}大事だね」。
 ② () 「どうしても^{ひつよう}必要なものは^{とく}特にない」。
 ③ () 「^な無くてならないものは一つだけだ」。

3、あなたが大切にしているものは何ですか？大切な^{じゅん}順に番号をつけましよう。

ア) () ^{スポーツ} イ) () ^{べんきょう} ^{ガリ} ^{カツ} ウ) () ^{ともだち} エ) () ^{お金} オ) () ^{せいしょ} ^{いの} ^{聖書、お祈り} カ) () ^{その他}



イエス^{さま}様があなたに一番大切にしたいと思っているものは何でしょう？上のア)～カ)から一つえらびましよう。・・・()

4、あなたの今年^{もくひょう}の目標を書きましよう。

③ かみさま かみさま
 神様、神様のみ声を聞く一年になりますように。
 さま なまえ いの
 イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

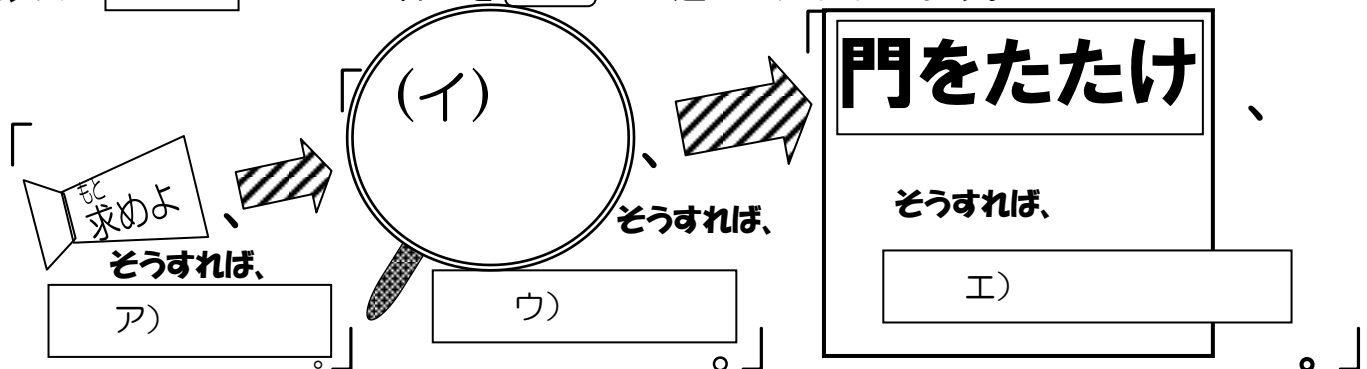


★イエス^{さま}様が^{せいしょ}聖書の中
 からぼくたちに話し
 てくださる言葉を聞
 いていこう！

1、今日の^{ことば}み^か言葉^{おぼ}を書いて覚えましょう。

ルカ 11・9

2、次の^{(ア)～(エ)}に正しい答えを^{①～④}から^{えら}選んで入れましょう。



- ① あけてもらえるであろう ② ^み見いだすであろう ③ ^{あた}与えられるであろう ④ ^{さが}捜せ

3、イエス様^{さま}はどのようなお祈り^{いの}をするように言われましたか？ ○をつけましょう。

- ア) () いい子になってからお祈り^{いの}する。
 イ) () おさいせんを入れてお祈り^{いの}する。
 ウ) () 一度聞いたらわかるので、同じこと^{なんど}を何度も祈^{いのり}らない。
 エ) () 牧師先生^{ぼくしせんせい}にお祈り^{いの}してもらった方^{ほう}が聞いてもらえる。
 オ) () 「天のお父様^{とうさま}はわたしに良いこと^よをしてくださる」と信^{しん}じて祈^{いの}る。
 カ) () 神様^{かみさま}に「しつこい」と思われるぐらいに祈^{いの}る。

4、あなたはお祈り^{いの}したことが聞かれたことがありますか？

(ある (どんなこと？) ・ ない)

あなたには神様^{かみさま}に聞いてほしいお祈り^{いの}がありますか。あなたのお祈り^{いの}を書きましょう。

このお祈り^{いの}の答え^{こた}が与えられるまで祈りつづけよう！

③ 神様^{かみさま}、神様^{かみさま}が聞いてくださると信^{しん}じて祈りつづけます
 イエス様^{さま}のお名前^{なまえ}によってお祈り^{いの}します。アーメン。



★神様^{かみさま}にお祈り^{いの}する時はあつかましくて良いのです。遠慮^{えんりょ}しないで、きたいしてお祈り^{いの}しよう！

1、今日の^{ことば}み^か言葉^{おぼ}を書いて覚えましょう。

ルカ 12・15

2、イエス様が語られた^{さま}譬^{たと}え^{ばなし}話とあっていると思うほうに○を書きましょう。

ア) ある金持ちの^{かねも}畑^{だいほうさく}が、その年は大豊作でした。金持ちはどう思ったでしょう。

① () 神様、感謝します！ ② () ぼくのどりよくのおかげでしょう。

イ) 金持ちは小さい^{そうこ}倉庫^{そうこ}をこわして、もっと大きな倉庫をたてようと思いました。どうしてでしょう？

① () 全部、自分で食べるため。 ② () 困っている人に分けてあげるため。

ウ) 金持ちは大きな倉庫にいっぱいになった食べ物^{うこ}を思い浮かべて、どう思いましたか？

① () やったぜ、やったぜ！もうとうぶん^{はたら}働^くなくていいな！食^のって飲^のんで、騒^{さわ}ごう！
② () 神様がくださったものを大切に用いることができますように……。

エ) 神様は金持ちに何と言いましたか？

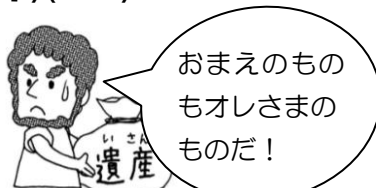
① () よくやったね、全部^{ぜんぶ}おまえの好きなように使っていいよ。
② () 愚^{おろ}かな者^{もの}よ。おまえの命^{いのち}は今日^と取^とられる。集^{あつ}めたおまえの物はどうなるのか？

3、もし、あなたがお年玉^{としがみ}の追加^{まんえん}で100万円をもらったら何に使いますか？

あそび・買い物	万円
おや親にあずける	万円
人 ^{かみさま} や神様のために使う	万円
勉強 ^{やく} や役 ^{やく} に立つことのために使う	万円
ちょきん貯金	万円
その他()	万円

4、本物の^{ほんもの}富^{とみ}（天国^{てんごく}の宝^{たから}）を持っている人とはどんな人でしょう？

ア) () 「自分の物は自分の物」 イ) () 「人の物も自分の物」 ウ) () 「自分の物は神の物」



③ かみさま神様、この地上^{ちじょう}の宝^{たから}でなく天国^{てんごく}の宝^{たから}をつむ

生き方ができますように。

イエス様のお名前^{なまえ}によってお祈^{いの}りします。アーメン。

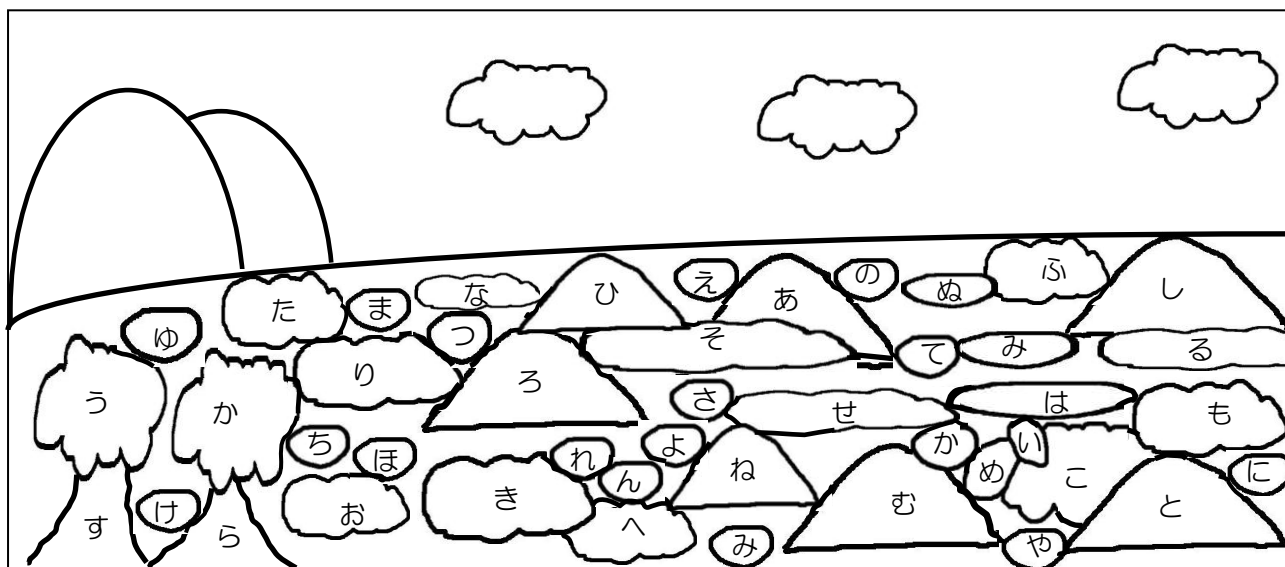


★集^{あつ}めた物^{もの}でなく、与^{あた}えた物^{もの}が天国^{てんごく}の宝^{たから}となるのです。

1、今日の^{ことば}み言葉を^か書いて^{おぼ}覚えましょう。

ルカ 15・4

2、まいごの「^{めいこ}迷子」はどこに？「メイコ！」と呼びながら「めいこ」の文字をさがしてね！



3、イエス様が語られた「^{いっぴき}一匹の羊」「^{ひつじ}九十九匹の羊」「^{ひつじか}羊飼いはだれのことでしょう？

	^{さま} ^{せかい} イエス様の世界	^{せかい} わたしたちの世界
^{いっぴき} ^{ひつじ} 一匹の羊	ア)	あ)
^{ひき} ^{ひつじ} 九十九匹の羊	イ)	い)
^{ひつじか} 羊飼いは	ウ)	う)

- ① 自分は正しいと思っている人 ② ^{さま}イエス様 ③ ^{すく}救われないといけない^{つみびと}罪人
 ④ パリサイびと ⑤ ^{つみびと}罪人・^{しゅぜいにん}取税人 ⑥ ^{かみさま}神様から^{はな}離れて^{まよ}迷っている人間を^{さが}探している^{かみさま}神様

4、天国ではどちらの喜びの方が大きいでしょう？・・・答え（ ）

くいだらためた一人 くいだらめない九十九人

ア) イ)

③

^{かみさま}神様、今までの^{つみ}罪をおゆるください。私の^{なまえ}名前を
^よ呼んでいてくださるあなたに^{かえ}帰ります。
 イエス様の^{さま}お名前によって^{いの}お祈りします。アーメン。

① ア) が下がる
 ② イ) が下がる
 ③ かわらない



★^{かみさま}神様はわたしたち
 一人一人の^{なまえ}名前を^よ呼ん
 でおられます。神様の
 もとに^{かえ}帰るのが一番の
 しあわせですね。

1、今日の^{ことば}み^か言葉^{おぼ}を書いて覚えましょう。

ヘブル 12・16

2、双子のエサウとヤコブはどのように違うでしょう？ア)～オ)に①～⑤を入れましょう。

	エサウ	ヤコブ
体 ^{はだ} (肌)	ア)	すべすべ
仕事・性格 ^{しごと せいかく}	狩 ^か りの名人・アウトドア派 ^{めいじん は}	イ)
長子 ^{ちやうし とっけん} の特権を…？	ウ)	エ)
霊 ^{れいてき} 的 ^{かみさま} (神様からの) 祝福 ^{しゅくふく} を見る目？	オ)	あった

- ① 必死^{ひっし}で求め^{もと}た ② 目に見えるものしか興味^{きやうみ}なし ③ 毛^け深^{ふか}い
④ あまり大事^{だいじ}だと思わなかつた ⑤ 羊飼^{ひつじか}い・家の中が好き・おだやか

3、神様^{かみさま}からの祝福^{しゅくふく}とこの世^よで金持ち^{かねも}になることをたとえると？()に①か②を入れてね。

ア) 神様 ^{かみさま} からの祝福 ^{しゅくふく} …()	イ) この世 ^よ で金持ち ^{かねも} になること…()
---	---

- ① 一億^{いちおくえん}円の相続^{そうぞくけん}権
(後^{あと}でもらえるという
約^{やく}束^{そく}されたお金)

- ② 今手^{いま}に入る一万^{いちまんえん}円

☆あなたはア)とイ)と、どちらがほしいですか？

4、エサウ度^どチェック!!…神様^{かみさま}の祝福^{しゅくふく}なくしませんか？ ありそうなものに○をつけましょう。

- ① () テレビを見ていて、教会^{きやうかいがっこう}学校^{がっこう}に行くのがイヤになる。
② () 牧師^{ぼくし}になろうと思っていたが、部活^{ぶかつ}が楽しくなったのでスポーツ選手^{せんしゆ}をめざす。
③ () 献金^{けんきん}しようと思っていたお金で、おかし^かを買^かってしまった。
④ () 聖書^{せいしょ}を読^よもうと思っていたが、ゲームのステージ^{すたじ}が進^{すす}んだので今日^{けふ}は読^よまない。
⑤ () 寒^{さむ}くて外に出^でたくないの、教会^{きやうかいがっこう}学校^{がっこう}を休^{やす}む。

☆小さなことから神様^{かみさま}の祝福^{しゅくふく}をなくしてしまっていたということのないように気をつけましょう。

⑤ 神様^{かみさま}、この世^よの楽^{たの}しみで神様^{かみさま}の祝福^{しゅくふく}をなくしてしまう
ことがないようにこの心^{こころ}をお守^{まも}りください。
イエス様^{さま}のお名前^{なまえ}によってお祈^{いの}りします。アーメン。



★神様^{かみさま}の祝福^{しゅくふく}とこの世^よ
の楽^{たの}しみ、最後^{さいご}に
のこるほうを大切^{たいせつ}に
しよう！

1、今日の^{ことば}み^か言^{おぼ}言葉を書いて覚えましょう。

そうせいき
創世記28・16

2、ヤコブが「わたしは知らなかった」と言ったのは、だれのことでしょう？

「このところにおられるのにわたしは知らなかった」という文字をぬりつぶすと答えが出てくるヨ！



このはしごは神様と
わたしたちをつなぐ

○ ○ ○ さまの
ことだヨ！

3、次の問いに答えましょう。

ア) ヤコブはどうして「主がおられるのに知らなかった」と言ったと思いますか？ いくつでも選んでネ。

- ① () 神様は礼拝する場所にしかないと思っていたから。
 ② () 神様が本当にいるのかいないのか、はっきりわからなかったから。
 ③ () 神様というのは人間が気休めに考え出したものだと思っていたから。
 ④ () 石や木で作ったものが神様だと思っていたから。

イ) ヤコブは神様が近くにいたと知ってどんな気持ちになりましたか？

- ① () おそれを感じた。 ② () 得意になった。
 ③ () サインをもらえばよかったと後悔した。

ウ) 神様はヤコブに何と言いましたか？

- ① () 「お兄さん、お父さんをだますとは、おまえはなんてやつだ！」
 ② () 「おまえの祖父アブラハム、父イサクに約束した祝福をおまえに約束しよう。」

4、神様がヤコブに約束した祝福に○をつけましょう（創世記28・13～15）。

- ① 身長を高くしてあげよう ② この土地を与えよう ③ すばらしい奥さんをあたえよう
 ④ わたしがあなたと共にいる ⑤ けっしてあなたを見捨てない ⑥ あなたの子孫は増え広がる
 ⑦ あなたを必ずこの地に連れ帰る ⑧ かわいいい仕事につかせてあげよう ⑨ 約束した事は必ず行う

☆いちばんすばらしい祝福は何でしょう？…()



かみさま
神様、いつでも、どんな時でも、どんな私であっても、
あなたがいっしょにいてくださることを感謝します。
イエス様の^{さま}お名前によってお祈りします。アーメン。



★神様がいっしょに
いてくださることは
すべての祝福に
まさるのです！

1、今日の^{ことば}み言葉^かを書いて覚え^{おぼ}ましょう。

ガラテヤ2・20


2、下のア)～オ)の絵を今日のお話の^{じゅんばん}順番にならべましょう。

(ア)




ヤコブは足の^{かんせつ}関節をはずされて歩けません。「祝^{しゅくふく}福してください！」と手をはなしません。

(イ)



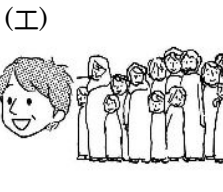
ところが、ヤコブは^{おこ}怒らせた兄エサウのことが^{こわ}怖くて怖くてしかたありませんでした。

(ウ)




ヤコブは自我が^{くだ}砕かれ、神様にだけ^{たよ}頼る人になり、イスラエルという名前になりました。

(エ)



ヤコブは20年たってから、たくさんの^{かぞく}家族をつれて自分の家に^{かえ}帰ることにしました。

(オ)



よる夜、一人の人がヤコブに^{とっく}取組み合いをしかけてきました。二人ともなかなか^ま負けません。

() → () → () → () → ()

3、自我が^{くだ}砕かれた後に私の心におられるのは^{だれ}誰ですか？「わたし」をぬりつぶしてネ。

わ	キ	た	し	キ	し	ト	わ	キ	リ	ス	ト	わ	キ	わ	た
リ	ス	ト	わ	リ	わ	キ	た	た	た	し	キ	た	リ	し	わ
た	キ	し	わ	ス	た	リ	し	し	わ	リ	た	し	ス	リ	ス
ス	リ	ト	た	わ	し	ス	わ	わ	ト	ス	し	わ	ト	た	し
わ	キ	た	し	た	キ	ト	た	キ	わ	た	リ	た	キ	わ	た

4、自我が^{くだ}砕かれたヤコブはどのようにになりましたか？

- ア) () ^{かみさま}神様にすべてをまかせるようになった。
 イ) () ^{かみさま}神様の前にでしゃばって、かえって神様の^{じゃま}邪魔をするようになった。
 ウ) () ^{さま}ピンチの時にはイエス様、うまくいっている時には自分を^{しん}信じるようになった。

5、あなたも自我が^{くだ}砕かれて、イエス^{さま}様がわたしの内に生きていただきたいと思いますか？

ア) () はい イ) () いいえ ウ) () よくわからない



^{かみさま}神様、わたしの自我を^しぐだいて

^{さま}イエス様がわたしの内に生きてください。

^{さま}イエス様のお名前^{なまえ}によってお祈^{いの}りします。アーメン。



★^{かみさま}神様に^{よろこ}喜ばれるのを
^{じゃま}邪魔する自我が^{くだ}砕かれ
 た時、はじめてイエス
 様がいきいきと内に生
 きてくださるのです。

1 , 今日のみことばを書きましょう。

創世記 50・20

2 , ヨセフの人生は、どんな人生でしたか？ () からえらんで書きましょう。



お兄さんたちに、() に売られた。
罪もないのに、() に入れられる。
エジプトの王パロ（ファラオ）の () を解き明かす。
エジプト全国で、王の次の () に高い地位のつかさとなった。
食料を求めてエジプトに来た () と再会する。
ヨセフはお兄さんたちを () 。
ヨセフは、神様の () を信じて、感謝した。

計画	エジプト	三番目	イスラエル	兄弟
ろうや	ゆめ	罰	うらんだ	姉妹
				ゆるした
				二番目

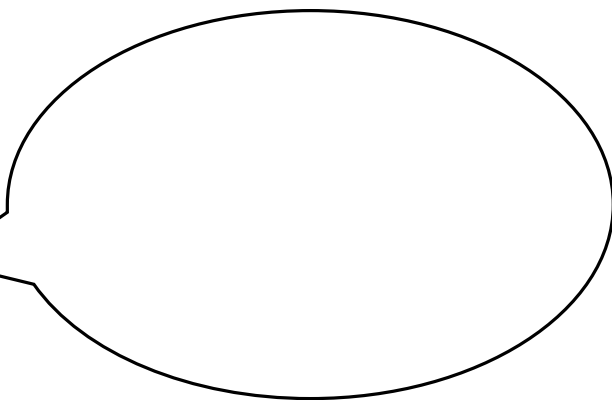
3 , ヨセフの信仰とはどんなものでしょうか？あてはまるものを選んでください。

- ア、 神様は、つらい人生に自分をみちびいた。
- イ、 神様のなさることは不完全だ。
- ウ、 神様は、悪いことを良き（良いはからい、善）に変えてくださる。
- エ、 神様のなさることは、いつもベスト（最善）である。
- オ、 つらい時、神様はともにいてくださる。
- カ、 神様は多くの人々の命を救うために、あえて自分をエジプトにみちびいた。

()

4 , あなたは、神様はどんなみちびきをなさる方だと思いますか？書いてみましょう。

例：友達とケンカしたけど、それを通して、自分の悪いところを知って、やさしくなるようにみちびいて下さった。



おいのり

天のお父さま。悪いことも良きに変えてくださる神様を信頼できる信仰をあたえてください。
神様の計画を信じて歩めるように助けてください。イエス様のみ名でおいのりします。

アーメン

1, 今日のみことばを書きましょう。

マタイ25・13

2, あてはまるものをえらんで でかこんでください。

再臨^{さいりん}って何かな? [ア: イエス様の誕生日 イ: イエス様が再び来られること]
イエス様は、自分がもういちど地上に来られるのを待つことを、[ア: 10匹のありの話
イ: 10人の強い男の話 ウ: 10人のおとめの話]で説明された。
花むこを待つ10人のおとめがいた。そのうち、[ア: おろかな イ: かしこい]
5人のおとめは、あかりを持って待っていたが、予備^{よび}の油を用意しなかった。
[ア: おろかな イ: かしこい]おとめは、あかりと油^{りょうほう}の両方を用意していた。
花むこを迎えることができたのは、油の[ア: 売り イ: 備え^{そな} ウ: 保管^{ほかん}]をしていた
[ア: おろかな イ: かしこい]おとめである。

3, 次の質問に答えましょう。

10にんのおとめとは誰ですか? [ア: おっちょこちょい イ: イエス様 ウ: わたし(ぼく)]
花むことは誰ですか? [ア: 神様 イ: わたし ウ: イエス様]
イエス様がいつ来られても良いように待つ備えはどれでしょうか?
あてはまるものを、いくつでもえらびまよう。



()

- ア、イエス様はわたしの救い主
- イ、いつイエス様が来られるのか分からないから勝手にする。
- ウ、自己チューでいい!!
- エ、光の子として、神様に従う生活をおくる。
- オ、いつ来られてよいように目をさましておく。
- カ、今が楽しければいい。 キ、ゆうわくにまどわされる。
- ク、聖霊にみたされて生きる。

4, あなたはイエス様を待ちのぞむ生活をどのようにおくりますか。自由に書いてください。



おいのり

天のお父さま。イエス様がいつ来られてもよいように、備えのできる者としてください。
イエス様を待ちのぞみつつ、神様に従う者、イエス様を喜ぶ者としてあゆんで行きます。
イエス様のみ名によってお祈りします。 アーメン

1, 今日のみことばを書きましょう。

マタイ 25・21

2, 聖書を読んで、あてはまるものに をつけましょう。また () にことばを書きましょう。
あるお金持ちの主人が、しもべに自分の (ア：荷物 イ：財産) をあずけた。
それぞれの能力におうじて、一人目には5 タラント、二人目には (ア：4 イ：3 ウ：2)
タラント、三人目には1 タラント与えた。
三人目は、財産を (ア：銀行にあずけた イ：土の中にかくした)
一人目と二人目は、(ア：商売 イ：農業 ウ：役人) をして財産をふやした。
主人が良いしもべとして認めたのは、どんなしもべですか？

()

なぜ、主人は良いしもべとして認めたのでしょうか？

ア：財産を主人のためにもちいたから イ：きちんと財産を保管していたから

3, あてはまるものを線で結びましょう。

ア、 主人の与えたタラント	・	・	あ、自分のために ^{たまもの} 賜物をつかう
イ、 主人	・	・	い、わたし(自分)
ウ、 しもべ	・	・	う、神様のために ^{たまもの} 賜物をつかう
エ、 良いしもべ	・	・	え、神様から与えられた ^{たまもの} 賜物
オ、 悪いしもべ	・	・	お、神様

4, 考えて書いてみましょう。

神様があなたに与えているタラント (^{たまもの}賜物) は何ですか？



あなたは、そのタラント (賜物) を、どう神様のためにつかいますか？



お祈り

天のお父さま。わたしに賜物を与えてくださっていることを感謝します。
神様のために賜物を持ちいる歩みができるように助けてください。
イエス様のお名前によってお祈りします。 アーメン

1, 今日のみことばを書きましょう。

マタイ25・40

2, ()にあてはまる言葉を、 からえらんで書きましょう。

イエス様は、ふたたび()に来られ、()をおこなう。

イエス様は、羊と()の二種類の人に分けられる。

イエス様は、羊を()に、やぎを()に分けられる。

イエス様は、右にいる人々に()と言い、

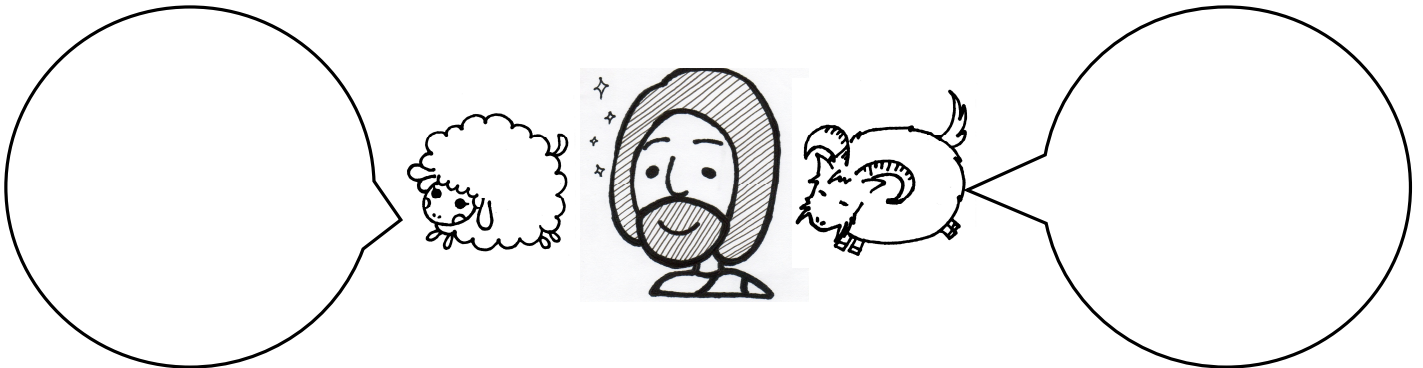
左にいる人々に()と言われる。

右にいる人々は永遠の()に入り、

左にいる人々は永遠の()を受ける。

のろわれた人 やぎ 左 さばき 刑罰 地上 祝福された人 右 いのち

3, 羊とやぎはどのような人でしょうか? あてはまるものをふきだしの中に書いてください。



ア、自分の弱さやおろかさを認める

イ、神様にたよらない

ウ、自分に罪はないと考えている

エ、神様に従いつづける人生

オ、自分さえよければいい

カ、愛を持って他の人を助ける

キ、神様の計画よりも自分の計画が大事

ク、自分は罪人だと認める

4, ○にあてはまる言葉を入れましょう。

私がほかの人のためにすることは、 ○ ○ ○ 様にしたのと同じです。

おいのり

天のお父さま。神様の前に罪深い者であることを認めます。

神様に従い、愛のわざに生きる者としてみちびいてください。

イエス様のみ名によってお祈りします。

アーメン

1, 今日のみことばを書きましょう。

ヨハネ 18・38

2, 正しいものに 、まちがっているものに×をつけましょう。

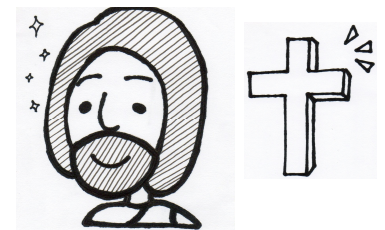
- () イエス様は、弟子のユダの裏切りによってとらえられた。
 () ユダヤ人の指導者はイエス様を十字架につけて死刑にするつもりはなかった。
 () 総督ピラトに、ユダヤ人の王かと聞かれたイエス様は、「その通りだ」と答えた。
 () 総督ピラトは、イエス様に何の罪もみいだせなかった。
 () 総督ピラトは、イエス様を十字架につけないための努力を何もしなかった。
 () イエス様のかわりに、囚人バラバが十字架につけられた。
 () イエス様は、自分の無実を訴えることはしなかった。

3, あてはまるものを からえらんで、() に書きましょう。

イエス様は、ユダヤ人指導者の() 総督ピラトの() のため、
 また、多くの人々の() によって、十字架へと追いやられた。
 イエス様は、() のない神の子であった。
 イエス様が十字架の道をあゆまれたのは、() の罪を取りのぞくためである。
 私たちは、() の道にあゆまれたイエス様に、なろう者である。

十字架 罪 ねたみ 世 おくびょう 悲しみ 高ぶり

4, イエス様は、自分が苦しくても、父なる神様にしがたい、真理の道をあゆまれました。
 あなたは、どのようにイエス様に従い、イエス様の十字架のあゆみにならって生きて
 いきますか。



おいのり

天のお父さま。わたしの罪のために、イエス様を十字架にわたしくださり感謝いたします。
 イエス様が父なる神様に従い通したように、わたしたちも十字架のあゆみにならう者へと
 みちびいてください。イエス様のみ名によってお祈りします。 アーメン

1, 今日のみことばを書きましょう。

マタイ27・46

2, あてはまるものを、 からえらびましょう。

イエス様が十字架につけられてから、昼の()時にあたりが真っ暗になった。

3時ごろに、イエス様は大声で、()とさけられた。

そばにいた者は、イエス様に、すい()を飲ませようとした。

イエス様が息をひきとられたとき、神殿の()が、真っ二つにさけた。

()がおこり、岩がさけて、多くの聖徒たちの死体が()。

百卒長(百人隊長)は、十字架のできごとを見て、イエス様を()と認めた。

イエス様のそばにいた女性たちは、()のマリヤ、ヤコブとヨセフの母マリヤ、

()の子たちの母がいた。

ア、マグダラ イ、天使 ウ、生きかえった エ、幕 オ、ぶどう酒

カ、エリ・エリ・レマ・サバクタニ キ、ゼベダイ ク、地震

ケ、12 コ、水 サ、神の子 シ、3

3, イエス様が十字架につけられた時、イエス様のまことの姿をわかっていたのは誰ですか。
からえらんでください。

()



ユダヤ人 イエス様の弟子たち 総督ピラト
百卒長(百人隊長) ユダヤ人の指導者
ヘロデ王



4, イエス様の十字架はあなたにとってどんな意味がありますか？

あなたにあてはまるものを、いくつでもえらんでください。

私の罪のゆるし

ただの昔のできごと

神様の罰

神の子とされる

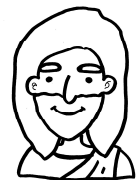
永遠のいのちをいただく

良い人間にされる

私のみがわり

何の意味もない

救い



()

おいのり

天のお父さま。イエス様のみがわりの十字架を感謝します。

私の罪がゆるされたことを感謝します。救われた者としてのいのちの道を最後まで

あゆませてください。イエス様のみ名によってお祈りします。

アーメン

ワーク C 解説 1～3 月

(1/1～2/12 田代 美雪、2/19～3/25 小菅 央子)

1/1

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 マリヤ、マルタ、イエス様の気持ちと行動に着目して、物語を追っていきましょう。 解答 ア) ②、イ) ①、ウ) ③
- 第3問 解答 自由に。イエス様が大切にしてほしいと願うものは…オ)
- 第4問 これまでの設問をふまえて、ただ、自分の願いを実現することを目標にするのではなく、み言葉や祈りを大切にして、神様の御心に聴き従うことを決心する目標となれば幸い。 解答 自由に。

1/8

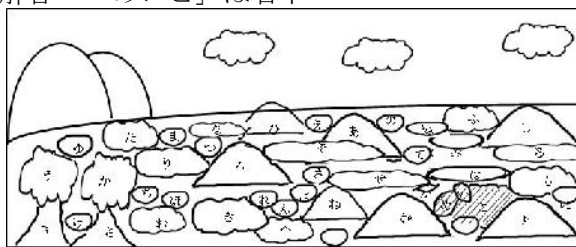
- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 求め、捜し、たたくという求める思いがだんだん強くなることを意識しながら設問に答えましょう。 解答 ア) ③、イ) ④、ウ) ②、エ) ①
- 第3問 パンを求めた友人のたとえから、神様の喜ばれる祈りとは何かを考えましょう。 解答 オ)、カ)
- 第4問 小さなことでも、お祈りが聞かれた証をお話し合えたら良いでしょう。 解答 自由に。

1/15

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 自分に集めることしか考えない食欲という観点から、例話の中の金持ちの気持ちを考えましょう。 解答 ア) ②、イ) ①、ウ) ①、エ) ②
- 第3問 例話の金持ちに似ている自分がいないか、考えましょう。もし、実際に自分に多くの財産を任されたなら、真実に神様のために用いることができるでしょうか？自分の欲を優先させてしまわないでしょうか？ 解答 自由に。
- 第4問 実際の生活の中で、小さな事からでも、天国に目をとめた歩みを始めていきたいです。 解答 ウ)

1/22

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 迷子の一匹をさがす気持ちを考えましょう。
解答 「めいこ」は右下



- 第4問 天国における喜びについて考えましょう。一人の人が悔い改めるということは、何にもまさる神の喜びであることを知しましょう。 解答 ア)

1/29

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 エサウとヤコブの、特に霊的祝福に対する態度の違いに着目して比較しましょう。 解答 ア) ③、イ) ⑤、ウ) ④、エ) ①、オ) ②
- 第3問 そのものの価値がわかるかどうか、それを求めるかどうか、態度がきまります。神様の祝福はわかりにくいものですが、今手に入るものよりずっと価値が大きいということを考えましょう。 解答 ア) ①、イ) ②
- 第4問 今の環境でエサウのような失敗をしそうにないか、話し合しましょう。 解答 自由に。(他にも似た状況がないか、話し合いのたたき台として用いられれば幸い)

2/5

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 天のはしご(新共同訳では「階段」)と共に現れたのは主、そして、そのはしごは主イエスご自身を表している(研究資料参照)ことを覚えましょう。

解答



①②③さま

- 第3問 個人的に神様と出会う前後の、ヤコブの神概念の変化を考えましょう。神様とはどういうお方と思うか、それぞれの考えを話し合ってみましょう。
- 第4問 人間如何によらない神様の祝福の広大さに注目しましょう。なによりも神の臨在こそが祝福のすべてであることを覚えましょう。

解答 ア) 考えられるもの全て自由に イ) ① ウ) ② 一番の祝福は ④

2/12

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 今日の話の流れをおさえましょう。
- 第3問 ヤコブのすもうは「わたし」と「キリスト」との闘いのようなのです。「わたし」がいなくなつて、「キリスト」が心に生きてくださることが捉えられたらと願います。

解答



- 第4問 自我がくだかれると何が変わるか、きよめとはどういうことかを学びましょう。
- 第5問 自分にあてはめて決心したいです。

解答 ア)

解答 自由に。

2/19

- 第1問 暗唱聖句(創世記50・20)
- 第2問 ①エジプト ②ろうや ③ゆめ ④二番目 ⑤兄弟 ⑥ゆるした ⑦計画 聖書をよく読んで、ヨセフの人生に働かれた神様を知ります。
- 第3問 ウ、エ、オ、カ
ヨセフの信仰を学ぶことで、神様のみわざの最善を信頼する者となります。
- 第4問 自由に書きます。
自分自身の歩みを省みて、神様がどのようにみちびき、働いてくださったかたを知ります。また、神様がどのように導き、最善のみわざを見せて下さるか期待する者としての実際的な歩みを持つようにします。

2/26

- 第1問 暗唱聖句(マタイ25・13)
- 第2問 ①イ ②ウ ③ア イ ④イ イ
再臨を待ち望むとはどういう事かを、キリストのたとえ話から学びます。
- 第3問 ①ウ ②ウ ③ア、エ、オ、ク
イエス様を待ち望む備えとはどのようなものを具体的に考える機会とします。
- 第4問 自由に書いてください。自分はどのような信仰生活を送って、再臨を待ち臨むかを自分の事として考えます。再臨信仰を持って歩むことを学びます。

3/4

- 第1問 暗唱聖句(マタイ25・21)
- 第2問 ①イ ②ウ イ ③ア ④商売をしたしもべ ⑤ア
神様に喜ばれる者とはどのような人かを、聖書から学びます。
- 第3問 アーえ イーお ウーい エーう オーあ
イエス様のたとえ話が何を意味しているのかを学びます。
- 第4問 ①自分のことを神様の前に考えて、自由に書きます。
②自分の賜物をどう神様のために用いるか考えて、自由に書きます。

<div>3/11</div>	<p>●第1問 暗唱聖句（マタイ25・40）</p> <p>●第2問 ①地上 さばき ②やぎ ③右 左 ④祝福された人 のろわれた人 ⑤いのち 刑罰 聖書からイエス・キリストの再臨と裁きを学びます。</p> <p>●第3問 ひつじ→ア、エ、カ、ク やぎ→イ、ウ、オ、キ イエス様の右と左に分けられるのはどのような者か学び、神様に従う人生を歩む決心をします。</p> <p>●第4問 イエス イエス様の生涯にならい、愛のわざに生きる者として、神様の導く歩みをします。</p>
<div>3/18</div>	<p>●第1問 暗唱聖句（ヨハネ18・38）</p> <p>●第2問 ○ × ○ ○ × × ○ 聖書から、イエス様が十字架につけられた時の状況を学び、人の罪の姿を知ります。</p> <p>●第3問 ①ねたみ おくびょう 罪 ②罪 ③世 ④十字架 イエス様を十字架に追いやった人の罪を知ると同時に、自分の中にも罪があることを学びます。そして、イエス様の十字架の歩みにならう者となります。</p> <p>●第4問 自由に書きます。（例：イエス様を伝える イエス様のように人々の隣に立つ者となる） 自分がどのようにイエス様に従うか、自分が生活の中でできることを考えられるように、導いてあげてください。</p>
<div>3/25</div>	<p>●第1問 暗唱聖句（マタイ27・46）</p> <p>●第2問 ①ケ ②カ ③オ ④エ ⑤ク ウ ⑥サ ⑦ア ⑧キ イエス様が十字架の上で贖いを成就された時の様子を学び、十字架の意味を覚えます。</p> <p>●第3問 ④ 十字架のイエス・キリストこそ、神の子としての真の姿であり、神の子が十字架によって救いを完成されたことを深く学びます。</p> <p>●第4問 ① ④ ⑤ ⑦ ⑨ 自分にあてはまるものを自由にえらびます。イエス様が自分の救い主であり、自分のために救いを完成して下さったことを覚えて、感謝します。</p>